

夢に向かって生きる



大和北小だより
～オペレッタ編～
R5. 11. 27

11月11日「創作オペレッタ 東氏ものがたり」公演

地域と学校「オール郡上」で創った「古今伝授の里」大和の新しい文化

わがくにの東氏を思いステージへ
ほこりに思う大和の歴史



清水さん 常縁のきがえありがとう
これで最後と なみだこぼれた



ふくそうを作ってくれてありがとう
最後のチャンス感謝伝える



合唱に心を込めて声を出す
つくってくれたたくさんの歌



脚本、作曲、音楽、演出、音響、照明、映像、美術
衣装、甲冑、大道具、小道具、ポスター、パンフレット
演技指導、合唱指導

この取組を通して、子どもたちは、地域を思い、
この作品作りに取り組む大人たちのすばらしい仕事
やふるさとへの思いに、触れています。

そして、自分たち自身が、この土地の歴史と文化の
「伝え手」となりました。

この経験は、きっと何よりの学び、成長、ふるさとへの
愛情へとつながっています。

取組を振り返り、5・6年生の児童がつくった短歌
から、その思いが伝わってきます。

かちゅうをつくられた人たちに
ぼくらの成長セリフで伝える





さみしさの 思いを胸に 幕下がる
大和の歴史 次へのバトン



たくさんの 願いと想い ステージへ
笑顔と衣装 きらきら光る

大成功 みんなのおかげ ありがとう
思いをこめて 私もはくしゅ



今年度、閉校を迎え、来年度の春、統合して
新たな学校を築く大和の4小学校の5・6年生
の児童が集い、練習を重ねる中で絆を深める
とともに、地域の大人たちと共に創り上げたこ
とに意味があります。

未来につながる財産が育まれていることを
と感じています。

鳴りやまぬ 拍手をもらい ほっとする
どんな力だ オール郡上は

オペレッタ 支えてくれて ありがとう
感謝わすれず つないでいくね

ありがとうございました。

オペレッタ 地域の人に ありがとう
綺麗な着物 つなく思いつく

人々に 支えられた オペレッタ
大和の伝統 これから続く

オペレッタ 感動あたま なみだ出る
心に残る 思い出してきた



創作オペレッタ「東氏がたり」曲紹介
作詞 青木 修 作曲 渡邊なつ美
花を詠み 風を詠む
移り行く季節の歌
人を恋い 人を愛し
いとおしむ心の歌
千年の昔より 歌い継がれる大和の歌
大和の心を 次の世までも
歌い続けよう 今この時も
生きる希望を 確かめるように
歌い続けよう 千年の時を超えて
今もなお 美しいやまどうた

第十七回全日本学生・ジュニア短歌大会
優良賞

さなぎがね なくなっちゃって あわてたよ
あさになったら チョウになっちゃった
三年 朝日 美羽

家の前 そろりそろりと たぬきがね
あるいていった じっと見ていた
三年 清水 瑚花

夜になり カエルゲコゲコ ないている
いつまで つづく このアラームが
四年 林 佑衣夏